

中国帰国者支援のためのボランティア研修会「まなびや」

中国帰国者の

歴史、今、これからを

考える

戦後70年が過ぎて

戦争の記憶が薄れる中、

今一度中国残留邦人等の

歴史的背景を知り、

中国帰国者の現状を踏まえ、

帰国者自身が活躍できる

地域とのつながりについて

考えます。

プログラム

- ・主催者挨拶
- ・講演 **中国残留邦人の歴史と現状**
(公財) 中国残留孤児援護基金
常務理事 小林 悦夫 氏
- ・語り部 (中国帰国者2世) による発表
- ・中国帰国者日本語教室の紹介
- ・中国帰国者「夕陽紅クラブ」による楽器演奏

令和2年

2月9日 日

13:00~15:30 ※12:30 受付開始

ウェルとばた

12階 121・122 会議室
(北九州市戸畑区汐井町1番6号)

参加費
無料



中国帰国者をご存知ですか？

1945年(昭和20年)当時、中国東北地区(旧満洲地区)には開拓団など多くの日本人が居住していました。同年8月9日、突然のソ連参戦により、人々は居住地を追われ、逃避中や収容所で飢餓や伝染病等により死亡者が続出するという悲惨な状況にありました。

このような混乱の中、肉親と離別して孤児となり中国の養父母に育てられたり、中国人の妻になる等してやむなく中国に留まった方々を「中国残留邦人」といいます。そして中国から永住帰国された中国残留邦人とその家族を「中国帰国者」と呼びます。



交通アクセス

- ・ JR戸畑駅から ……徒歩約2分
 - ・ バス……………戸畑駅前下車 徒歩約2分
- ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。



問い合わせ・申込先

九州中国帰国者支援・交流センター(担当 後藤)

社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会 県民サービス部 中国帰国者支援課
 〒816-0804 福岡県春日市原町3-1-7 クローバープラザ 東棟4階
 TEL 092-589-6667 FAX 092-589-6665
 E-mail kyushu-center@tiara.ocn.ne.jp

※福岡県社会福祉協議会は、厚生労働省から「九州中国帰国者支援・交流センター運営事業」を受託し、中国帰国者を支援する拠点施設として、日本語教室や生活相談、交流事業等を行っています。

申込方法

申込書に必要事項をご記入いただき、FAX、電子メール、郵送でお申し込みください。

「まなびや」参加申込書 2月9日(日)開催

| | |
|----------------------------|----------------|
| (ふりがな) 氏 名 | ご 職 業 所属団体等 |
| ご 住 所 電 話 番 号 E-mail | |